

ワイン参考資料

1. ワイン消費数量推移(1971年～2011年)1～2
1-1. 消費数量推移	
1-2. 消費数量	
2. ワイン色別構成比推移(1998年～2012年)3
3. ワイン課税数量(出荷数量)推移(2002年～2012年)4
4. ワインの輸入数量推移(2002年～2012年)5～6
4-1. 国別輸入数量(2002年～2012年)	
4-2. 国別輸入数量 上位5ヶ国10年前比較	
5. スパークリングワインの輸入数量推移(2002年～2012年)7～8
5-1. 国別輸入数量(2002年～2012年)	
5-2. 国別の輸入量推移(2002年～2012年)	
6. 主要ワイン消費国の人口一人当たりワイン消費量(2009年)9
7. 全酒類の消費数量10年前との比較(2001年と2011年)10

(この資料に関する問い合わせ先)

キリン株式会社
コーポレートコミュニケーション部 企画担当
TEL 03(6837)7028

1. ワイン消費数量推移 (1971年～2011年) ①

●ワイン市場は“赤ワインブーム”を経てブームから定着へ

1994年にメルシャンが技術とノウハウを結集して開発した、国産ワインで初のフルボトル500円ワイン「ボン・マルシェ」発売が、家庭用市場開拓のさきがけとなりました。また、1996年に「新世界のワイン」シリーズと銘打って発売した、チリ、アルゼンチン、オーストラリアなど南半球産のワインは、1000円前後のリーズナブルな価格と親しみやすい味で、業務用・家庭用市場に浸透しました。

時を同じくして、日本、フランス、アメリカでは主に赤ワインに含まれる成分“ポリフェノール”が健康維持に役立つことが注目され、1997年後半から赤ワインブームが起こり、日本のワイン市場は1998年に爆発的な拡大を見せました。

2000年以降ワインは、食事をしながら楽しむ食中酒として、記念日など特別な日だけでなく、さまざまな業態の飲食店などでも楽しめるようになった他、スーパーやコンビニエンスストアでも気軽に購入できるようになり、日常飲まれるお酒として定着しつつあります。

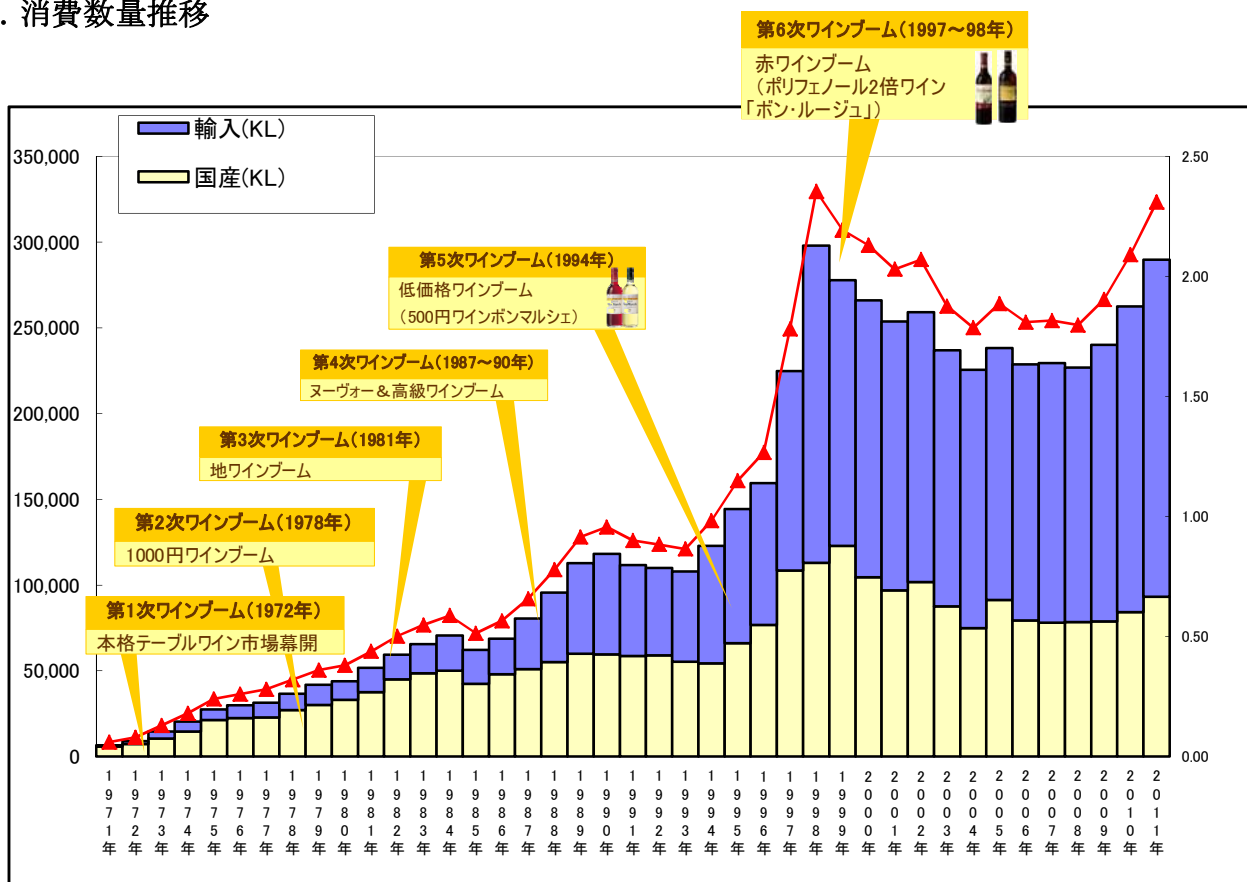
2011年は、リーズナブルな価格帯の輸入ワインが市場に多く出回り、前年以上の伸張が見られました。また、自然災害にも見舞われた年であったことから、家族や仲間とともにする食事の時間の大切さがうたわれ、団らんの場での消費増が要因となり家庭用ワインの需要が特に高まりました。

●ワイン市場拡大の長期トレンド

日本のワイン市場は、1964年の東京オリンピックから1970年の大阪万国博覧会の時期を黎明期とし、この40数年間、日本経済の進展とともに生活様式の変化、特に食生活の多様化と向上に歩調を合わせ、何度かのワインブームを経験し急速に拡大してきました。

さまざまな食べ物と相性がよく、豊富な種類や価格面での選びやすさ、バラエティに富んだ生産国・産地の選択の楽しさ、食生活を豊かに演出したいというお客様のニーズと健康志向が合致し、今日のワイン消費につながっています。

1-1. 消費数量推移



- (注) 1. 国税庁発表資料による
 2. 国産・輸入別構成比はメルシャン推定
 3. 年度は会計年度(4～3月)
 4. 人口一人当りは住民基本台帳により算出

1. ワイン消費数量推移 (1971年～2011年) ②

1-2. 消費数量

年度	消費数量(kl)			前年比	構成比		人口一人 当り量(L)	全酒類消 費量に占 める割合 (%)
	国産	輸入	合計		国産	輸入		
1971年	5,787	804	6,591	115.3%	87.8%	12.2%	0.06	0.12
1972年	7,404	1,582	8,986	136.3%	82.4%	17.6%	0.08	0.16
1973年	10,501	4,044	14,545	161.9%	72.2%	27.8%	0.13	0.25
1974年	14,583	5,727	20,310	139.6%	71.8%	28.2%	0.18	0.34
1975年	21,282	6,143	27,425	135.0%	77.6%	22.4%	0.24	0.47
1976年	22,376	7,459	29,834	108.8%	75.0%	25.0%	0.26	0.47
1977年	22,892	8,596	31,488	105.5%	72.7%	27.3%	0.28	0.48
1978年	27,165	9,445	36,610	116.3%	74.2%	25.8%	0.32	0.54
1979年	30,157	11,612	41,769	114.1%	72.2%	27.8%	0.36	0.63
1980年	33,062	10,903	43,965	105.3%	75.2%	24.8%	0.38	0.66
1981年	37,558	14,104	51,662	117.5%	72.7%	27.3%	0.44	0.76
1982年	45,037	14,457	59,494	115.2%	75.7%	24.3%	0.50	0.85
1983年	48,657	16,830	65,487	110.1%	74.3%	25.7%	0.55	0.91
1984年	50,104	20,564	70,668	107.9%	70.9%	29.1%	0.59	1.00
1985年	42,505	19,637	62,142	87.9%	68.4%	31.6%	0.51	0.86
1986年	48,007	20,771	68,778	110.7%	69.8%	30.2%	0.57	0.92
1987年	51,081	29,362	80,443	117.0%	63.5%	36.5%	0.66	1.03
1988年	55,124	40,412	95,536	118.8%	57.7%	42.3%	0.78	1.16
1989年	59,997	52,780	112,777	118.0%	53.2%	46.8%	0.91	1.32
1990年	59,566	58,620	118,186	104.8%	50.4%	49.6%	0.96	1.30
1991年	58,636	53,051	111,687	94.5%	52.5%	47.5%	0.90	1.20
1992年	58,937	51,021	109,958	98.5%	53.6%	46.4%	0.88	1.20
1993年	55,250	52,661	107,911	98.1%	51.2%	48.8%	0.86	1.10
1994年	54,446	68,458	122,904	113.9%	44.3%	55.7%	0.98	1.27
1995年	66,087	78,207	144,294	117.4%	45.8%	54.2%	1.15	1.50
1996年	76,682	82,740	159,422	110.5%	48.1%	51.9%	1.27	1.65
1997年	108,566	116,208	224,774	141.0%	48.3%	51.7%	1.78	2.39
1998年	112,898	184,985	297,883	132.5%	37.9%	62.1%	2.36	3.15
1999年	122,798	155,026	277,824	93.3%	44.2%	55.8%	2.19	2.91
2000年	104,565	161,503	266,068	95.8%	39.3%	60.7%	2.13	2.80
2001年	96,512	156,136	252,648	95.0%	38.2%	61.8%	2.03	2.65
2002年	101,799	157,232	259,031	102.5%	39.3%	60.7%	2.07	2.70
2003年	87,669	149,273	236,942	91.5%	37.0%	63.0%	1.88	2.60
2004年	74,880	150,663	225,543	95.2%	33.2%	66.8%	1.79	2.50
2005年	91,233	146,974	238,207	105.6%	38.3%	61.7%	1.89	2.64
2006年	79,340	149,305	228,645	96.0%	34.7%	65.3%	1.81	2.58
2007年	78,039	151,488	229,527	100.4%	34.0%	66.0%	1.82	2.60
2008年	78,500	148,379	226,879	98.8%	34.6%	65.4%	1.80	2.70
2009年	78,758	161,358	240,116	105.8%	32.8%	67.2%	1.90	2.70
2010年	84,254	178,221	262,475	109.3%	32.1%	67.9%	2.09	3.08
2011年	93,273	196,396	289,669	110.4%	32.2%	67.8%	2.31	3.41

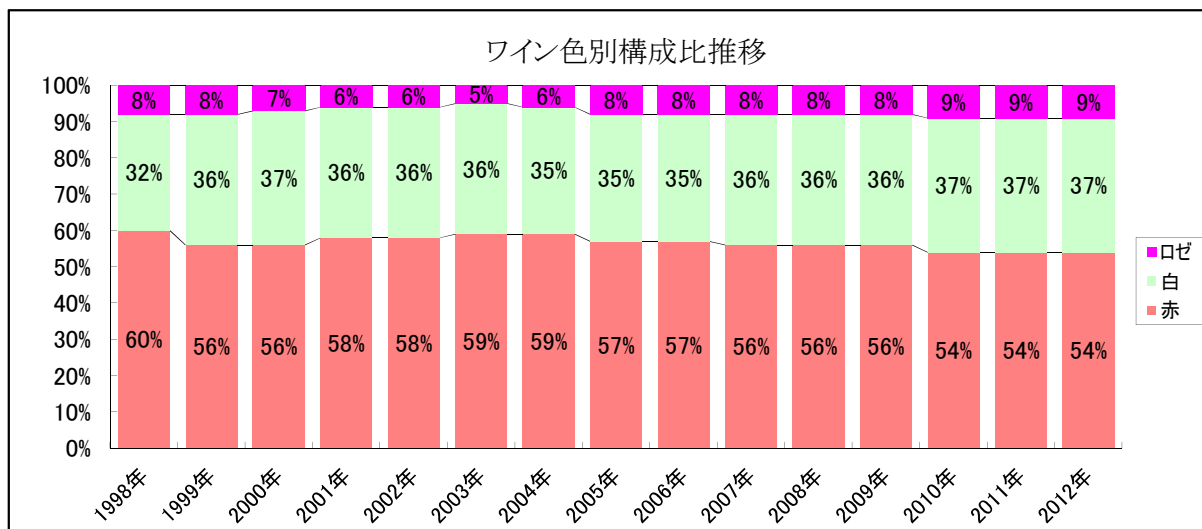
- (注)
1. 国税庁発表資料による(沖縄県分は含まない)
 2. 国産・輸入別構成比はメルシャン推定
 3. 年度は会計年度(4～3月)
 4. 人口一人当りは住民基本台帳により算出
 5. 果実酒規格の低アルコール飲料を含む

2. ワイン色別構成比推移 (1998年～2012年)

1997年後半に起こった赤ワインブームで1998年は急激に赤ワインの飲用比率が高くなり、その後も高い比率で推移してきましたが、2005年以降、シャンパン、スパークリングワイン人気から、白・ロゼの比率が増加傾向となりました。

長らく続く景気低迷によりここ数年は中・高価格帯の赤ワイン、シャンパン、スパークリングワインなどが減少しましたが、一方では内食化の進行に伴い、リーズナブルな価格のワインが好調に推移しました。また、近年、さまざまな食事とあわせられ幅広い味わいと晴れやかなイメージが人気のロゼワインは、春を中心としたプロモーションの実施やボージョレ・ヌーヴォー ロゼの取り扱い増により好調に推移しました。

以上により2012年の赤・白・ロゼの構成比は54%・37%・9%と推定しています。



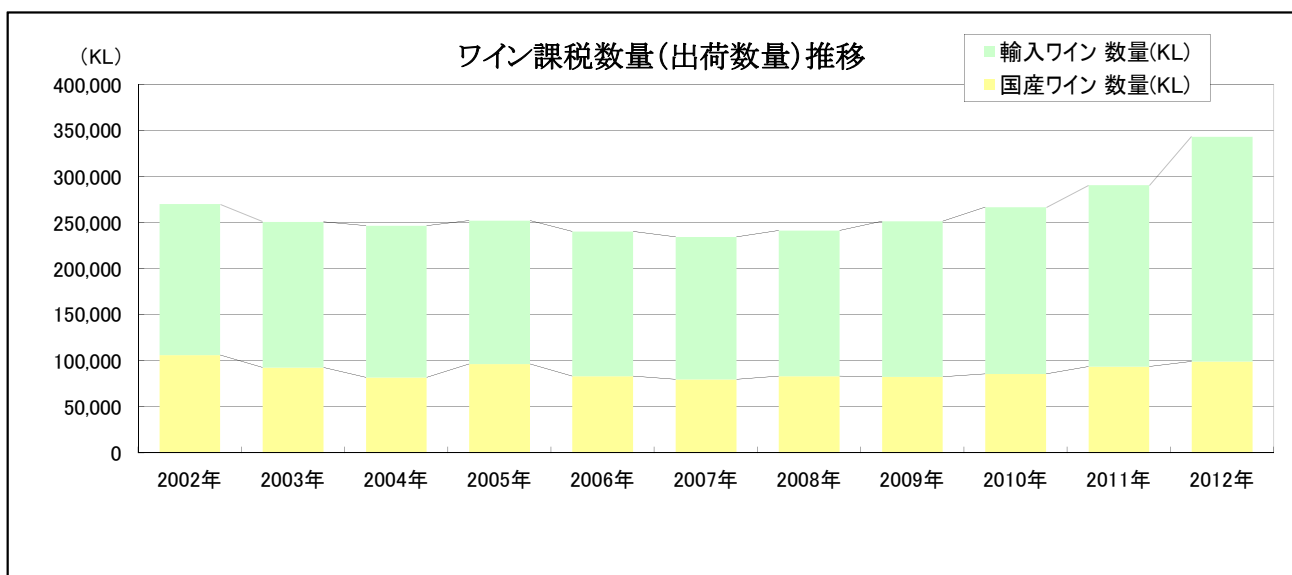
(注)メルシヤン推定

3. ワイン課税数量(出荷数量)推移 (2002年～2012年)

1997年、1998年は爆発的な赤ワイン人気のため、大量に赤ワインが出荷され課税数量を押し上げました。その後減少したものの、2000年以降は堅調に推移しています。

2012年の課税数量推移は、前年に対し国産ワインで約6%増、輸入ワインにおいては約24%増と好調で、トータルで18%の増加となりました。特に10年前と比較すると輸入ワインが大きく伸びており、トータルでも約27%増となっています。

年度	国産ワイン		輸入ワイン		合計		構成比		換算数量(万ケース)	
	数量(KL)	前年比	数量(KL)	前年比	数量(KL)	前年比	国産	輸入	国産	輸入
2002年	106,170	105.9%	164,288	101.4%	270,458	103.1%	39.3%	60.7%	1,229	1,825
2003年	92,793	87.4%	158,196	96.3%	250,989	92.8%	37.0%	63.0%	1,074	1,758
2004年	81,993	88.4%	164,694	104.1%	246,687	98.3%	33.2%	66.8%	949	1,830
2005年	96,579	117.8%	155,881	94.6%	252,460	102.3%	38.3%	61.7%	1,118	1,732
2006年	83,474	86.4%	157,192	100.8%	240,666	95.3%	34.7%	65.3%	966	1,747
2007年	79,681	95.5%	154,835	98.5%	234,516	97.4%	34.0%	66.0%	922	1,720
2008年	83,432	104.7%	157,945	102.0%	241,377	102.9%	34.6%	65.4%	966	1,755
2009年	82,533	98.9%	169,186	107.1%	251,719	104.3%	32.8%	67.2%	955	1,880
2010年	85,731	103.9%	181,173	107.1%	266,904	106.0%	32.1%	67.9%	992	2,013
2011年	93,769	109.4%	197,143	108.8%	290,912	109.0%	32.2%	67.8%	1,085	2,190
2012年	99,279	105.9%	243,999	123.8%	343,278	118.0%	28.9%	71.1%	1,149	2,711
10年前比較	—	93.5%	—	148.5%	—	126.9%	—	—	—	—



- (注)
1. 国税庁発表資料の数値を記載。
 2. 年度は暦年(1～12月)
 3. ケース数は、国産は720ml×12本入り、輸入は750ml×12本入りで換算
 4. 果実酒規格の低アルコール飲料を含む

4. ワインの輸入数量推移 (2002年～2012年) ①

4-1. 国別輸入数量 (2002年～2012年)

国名		2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
フランス	量kl	60,952	55,879	59,289	53,762	55,119	52,589	49,982	48,703	47,160	50,455	60,046
	前年	104.8%	91.7%	106.1%	90.7%	102.5%	95.4%	95.0%	97.4%	96.8%	107.0%	119.0%
	構成	47.0%	45.4%	47.0%	45.5%	46.2%	44.2%	42.0%	38.1%	35.3%	35.0%	33.2%
イタリア	量kl	27,738	25,417	22,623	21,644	22,718	22,717	22,807	23,621	24,871	28,260	34,768
	前年	94.7%	91.6%	89.0%	95.7%	105.0%	100.0%	100.4%	103.6%	105.3%	113.6%	123.0%
	構成	21.4%	20.6%	17.9%	18.3%	19.0%	19.1%	19.2%	18.5%	18.6%	19.6%	19.2%
チリ	量kl	7,820	7,411	7,933	7,506	8,007	10,518	13,293	17,381	21,335	24,175	31,583
	前年	86.1%	94.8%	107.0%	94.6%	106.7%	131.4%	126.4%	130.8%	122.7%	113.3%	130.6%
	構成	6.0%	6.0%	6.3%	6.4%	6.7%	8.8%	11.2%	13.6%	16.0%	16.7%	17.4%
スペイン	量kl	5,970	6,536	6,920	7,123	7,182	8,237	8,811	12,301	13,687	15,814	24,656
	前年	117.8%	109.5%	105.9%	102.9%	100.8%	114.7%	107.0%	139.6%	111.3%	115.5%	155.9%
	構成	4.6%	5.3%	5.5%	6.0%	6.0%	6.9%	7.4%	9.6%	10.3%	11.0%	13.6%
アメリカ	量kl	10,150	12,150	12,179	10,733	11,133	9,984	7,739	8,098	8,703	9,260	10,550
	前年	89.4%	119.7%	100.2%	88.1%	103.7%	89.7%	77.5%	104.6%	107.5%	106.4%	113.9%
	構成	7.8%	9.9%	9.7%	9.1%	9.3%	8.4%	6.5%	6.3%	6.5%	6.4%	5.8%
オーストラリア	量kl	4,162	5,034	6,701	8,231	6,208	7,240	7,352	8,377	7,467	6,405	7,250
	前年	114.8%	121.0%	133.1%	122.8%	75.4%	116.6%	101.5%	113.9%	89.1%	85.8%	113.2%
	構成	3.2%	4.1%	5.3%	7.0%	5.2%	6.1%	6.2%	6.6%	5.6%	4.4%	4.0%
ドイツ	量kl	8,546	6,727	5,750	5,151	5,040	3,597	3,441	2,980	2,922	3,493	3,580
	前年	88.7%	78.7%	85.5%	89.6%	97.8%	71.4%	95.7%	86.6%	98.1%	119.5%	102.5%
	構成	6.6%	5.5%	4.6%	4.4%	4.2%	3.0%	2.9%	2.3%	2.2%	2.4%	2.0%
アルゼンチン	量kl	662	702	916	928	1,199	1,390	2,189	2,199	2,439	2,490	3,233
	前年	95.8%	106.0%	130.5%	101.3%	129.2%	115.9%	157.5%	100.5%	110.9%	102.1%	129.8%
	構成	0.5%	0.6%	0.7%	0.8%	1.0%	1.2%	1.8%	1.7%	1.8%	1.7%	1.8%
南アフリカ	量kl	1,527	1,498	1,346	1,227	1,047	1,213	1,492	2,207	2,721	1,620	2,423
	前年	113.8%	98.1%	89.9%	91.2%	85.3%	115.9%	123.0%	147.9%	123.3%	59.5%	149.6%
	構成	1.2%	1.2%	1.1%	1.0%	0.9%	1.0%	1.3%	1.7%	2.0%	1.1%	1.3%
ニュージーランド	量kl	246	332	385	404	478	503	563	541	743	783	1,118
	前年	71.7%	135.0%	116.0%	104.9%	118.3%	105.2%	111.9%	96.1%	137.3%	105.4%	142.8%
	構成	0.2%	0.3%	0.3%	0.3%	0.4%	0.4%	0.5%	0.4%	0.6%	0.5%	0.6%
ポルトガル	量kl	408	396	337	349	304	269	399	558	558	640	728
	前年	94.0%	97.1%	85.1%	103.6%	87.1%	88.5%	148.3%	140.0%	99.9%	114.7%	113.8%
	構成	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.2%	0.3%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%
その他	量kl	1,189	885	1,539	840	758	787	719	696	757	960	1,190
	前年	92.8%	74.4%	173.9%	54.6%	90.2%	103.8%	91.4%	96.8%	108.8%	126.8%	124.0%
	構成	0.9%	0.7%	1.2%	0.7%	0.6%	0.7%	0.6%	0.5%	0.6%	0.7%	0.7%
合計	量kl	129,580	123,168	126,109	118,110	119,405	119,044	118,937	127,792	133,516	144,355	181,125
	前年	99.2%	95.1%	102.4%	93.7%	101.1%	99.7%	99.9%	107.4%	104.5%	108.1%	125.5%
	構成	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

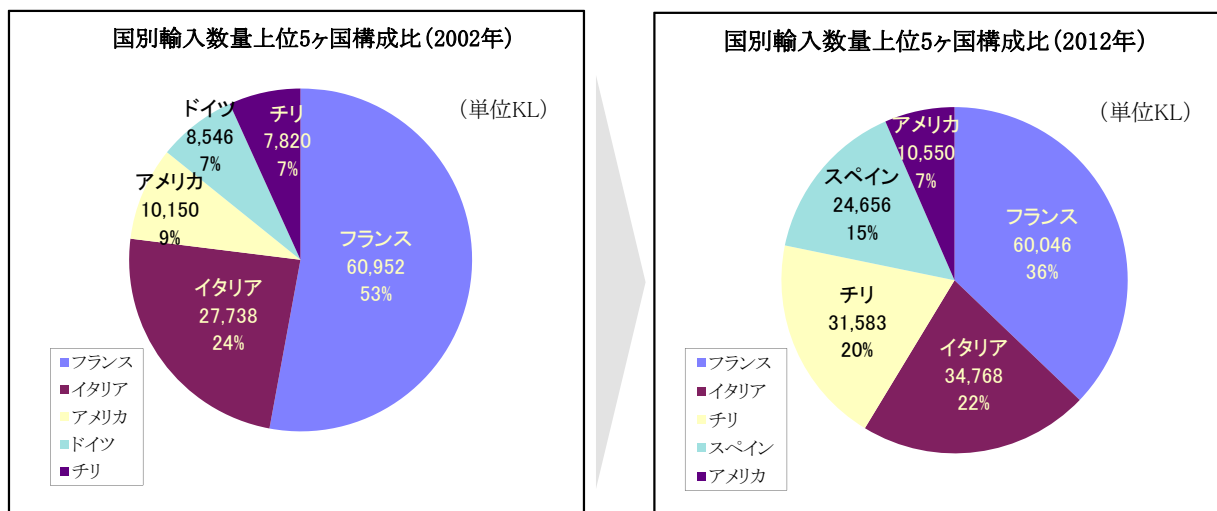
(注) 1. 財務省関税局調べによる「ぶどう酒(2L未満)」の数量推移
2. 年度は暦年(1～12月)

4. ワインの輸入数量推移 (2002年～2012年) ②

4-2. 国別輸入数量 上位5ヶ国10年前比較

国別輸入量の上位5ヶ国の10年前比較(2002年と2012年)では、上位2ヶ国(フランス・イタリア)はともに減少傾向にあるものの、2012年時点でも2ヶ国合計で約60%の構成比を占めています。

また、2002年は5位だったチリが大幅に輸入量を伸ばし、2位のイタリアに迫る勢いです。スペインも比較的リーズナブルなワインが多いことや近年のバル人気により、増加傾向にあります。



(注) 1. 財務省関税局調べによる「ぶどう酒(2L未満)」の数量推移
2. 年度は暦年(1～12月)

5. スパークリングワインの輸入数量推移（2002年～2012年）①

5-1. 国別輸入数量（2002年～2012年）

国名		2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
フランス	量kl	5,507	6,122	7,221	7,221	9,166	9,898	10,281	7,551	9,407	9,533	11,197
	前年	104.3%	111.2%	118.0%	100.0%	126.9%	108.0%	103.9%	73.4%	124.6%	101.3%	117.5%
	構成	41.3%	44.1%	43.9%	45.7%	46.3%	47.8%	44.6%	36.8%	39.5%	38.4%	38.2%
スペイン	量kl	2,064	1,906	2,749	3,127	3,823	4,130	5,189	4,579	5,379	5,604	7,025
	前年	101.1%	92.3%	144.2%	113.8%	122.3%	108.0%	125.6%	88.2%	117.5%	104.2%	125.4%
	構成	15.5%	13.7%	16.7%	19.8%	19.3%	20.0%	22.5%	22.3%	22.6%	22.6%	24.0%
イタリア	量kl	3,973	3,868	4,383	3,519	4,349	4,127	4,444	4,879	4,421	5,028	6,357
	前年	110.7%	97.4%	113.3%	80.3%	123.6%	94.9%	107.7%	109.8%	90.6%	113.7%	126.4%
	構成	29.8%	27.9%	26.6%	22.3%	22.0%	19.9%	19.3%	23.8%	18.6%	20.3%	21.7%
オーストラリ	量kl	244	312	388	572	911	853	1,006	973	1,082	1,085	1,212
	前年	109.9%	127.9%	124.4%	147.4%	159.3%	93.6%	117.9%	96.7%	111.2%	100.3%	111.7%
	構成	1.8%	2.2%	2.4%	3.6%	4.6%	4.1%	4.4%	4.7%	4.5%	4.4%	4.1%
アメリカ	量kl	760	808	911	798	712	794	1,020	1,142	1,359	1,218	1,083
	前年	121.4%	106.3%	112.7%	87.6%	89.2%	111.5%	128.5%	112.0%	119.0%	89.6%	88.9%
	構成	5.7%	5.8%	5.5%	5.0%	3.6%	3.8%	4.4%	5.6%	5.7%	4.9%	3.7%
チリ	量kl	0	53	5	14	32	83	125	388	751	906	982
	前年	-	-	9.4%	280.0%	228.6%	259.4%	150.6%	310.4%	193.6%	120.6%	108.4%
	構成	0.0%	0.4%	0.0%	0.1%	0.2%	0.4%	0.5%	1.9%	3.2%	3.7%	3.3%
メキシコ	量kl	0	0	0	0	0	37	44	216	397	544	406
	前年	-	-	-	-	-	-	118.9%	490.9%	183.8%	137.0%	74.6%
	構成	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	1.1%	1.7%	2.2%	1.4%
ドイツ	量kl	658	724	649	417	639	523	514	295	324	285	328
	前年	107.7%	110.0%	89.6%	64.3%	153.2%	81.8%	98.3%	57.4%	109.8%	88.0%	115.1%
	構成	4.9%	5.2%	3.9%	2.6%	3.2%	2.5%	2.2%	1.4%	1.4%	1.1%	1.1%
南アフリカ	量kl	52	50	51	71	65	94	157	259	331	248	327
	前年	136.8%	96.2%	102.0%	139.2%	91.5%	144.6%	167.0%	165.0%	127.8%	74.9%	131.9%
	構成	0.4%	0.4%	0.3%	0.4%	0.3%	0.5%	0.7%	1.3%	1.4%	1.0%	1.1%
その他	量kl	61	40	90	73	97	158	262	244	343	355	400
	前年	217.9%	65.6%	225.0%	81.1%	132.9%	162.9%	165.8%	93.1%	140.6%	103.5%	112.7%
	構成	0.5%	0.3%	0.5%	0.5%	0.5%	0.8%	1.1%	1.2%	1.4%	1.4%	1.4%
合計	量kl	13,319	13,883	16,447	15,812	19,794	20,697	23,042	20,526	23,794	24,806	29,317
	前年	107.0%	104.2%	118.5%	96.1%	125.2%	104.6%	111.3%	89.1%	115.9%	104.3%	118.2%
	構成	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(注) 1. 財務省関税局調べによる「スパークリングワイン(2L未満)」の数量推移

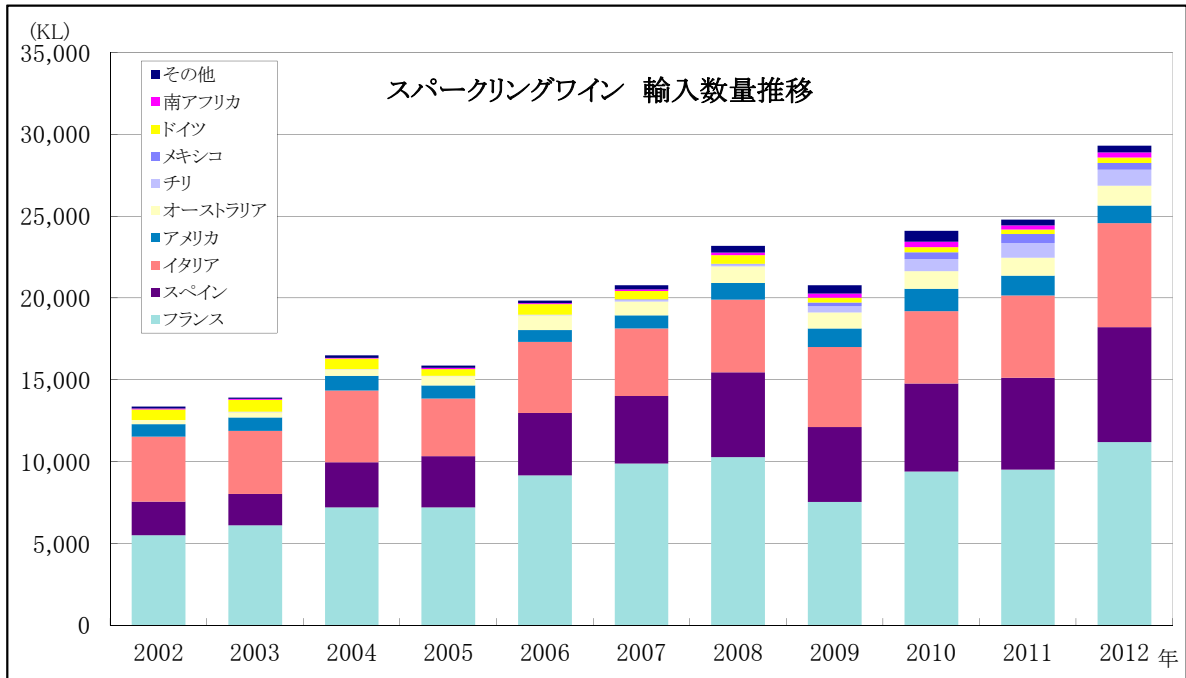
2. 年度は暦年(1～12月)

5. スパークリングワインの輸入数量推移 (2002年～2012年) ②

スパークリングワインの輸入量は、景気低迷の影響を受けた2009年頃、特にシャンパンなどの高価格帯で苦戦。2010年以降は、主に家庭用市場向けに1000～2000円のリーズナブルなスパークリングワインが好調に推移しました。

2012年の実績では、フランスやスペイン、イタリアなどの伝統国の伸びが好調で、トータルでも18%増と大幅な拡大が見られました。

5-2. 国別の輸入量推移(2002年～2012年)



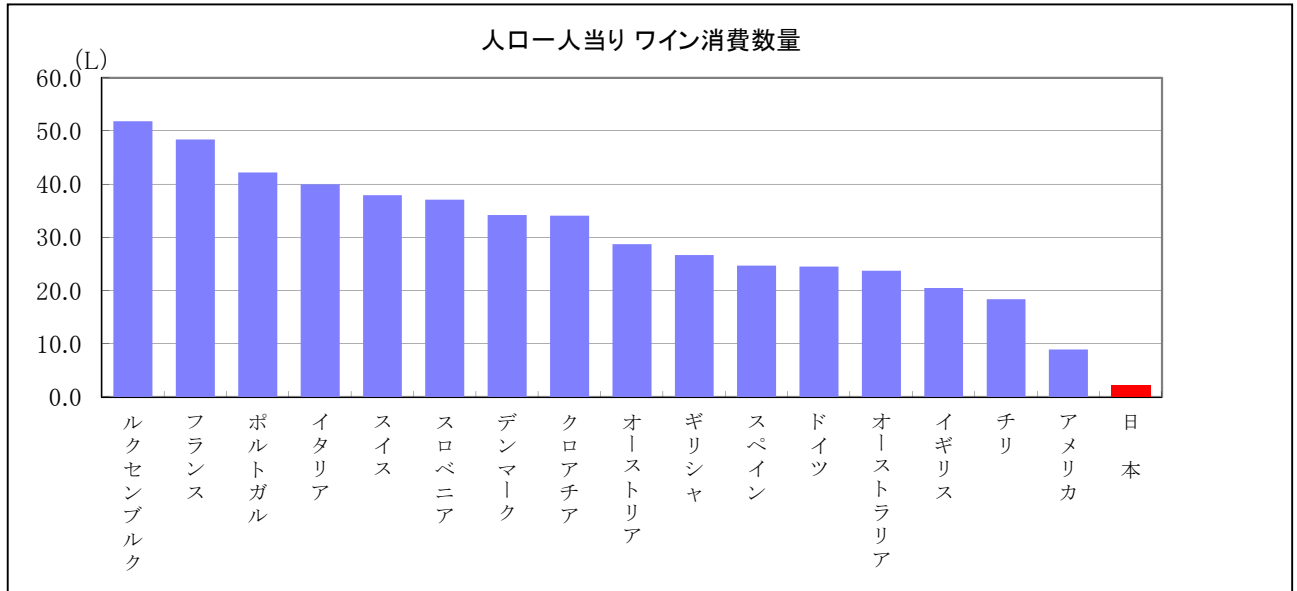
(注) 1. 財務省関税局調べによる「スパークリングワイン(2L未満)」の数量推移
2. 年度は暦年(1～12月)

6. 主要ワイン消費国の人口一人当り年間ワイン消費量(2009年)

●ワイン消費量拡大の可能性

日本人の一人当たりの年間ワイン消費量は、ワインボトル(750ml)約3本分にも満たないのが現状です。フランス、イタリアといったワイン伝統国は、減少傾向にはあるものの40L～50Lの消費量を誇り、日本の20～25倍にあたります。

また、ワイン新興国と呼ばれているチリ(日本の約9倍)、アメリカ(日本の約4倍)と比較しても、未だ低い水準です。



国 別	ワイン消費数量(L)	対前年増減量
1. ルクセンブルク	51.8	▲2.8
2. フランス	48.4	▲1.2
3. ポルトガル	42.2	▲0.3
4. イタリア	40.0	▲3.7
5. スイス	37.9	▲0.5
6. スロベニア	37.1	▲2.5
7. デンマーク	34.2	0.4
8. クロアチア	34.1	2.6
9. オーストリア	28.7	▲0.1
10. ギリシャ	26.7	▲1.6
：		
15. スペイン	24.7	▲2.3
16. ドイツ	24.5	▲0.7
17. オーストラリア	23.7	0.8
：		
21. イギリス	20.5	▲1.4
：		
26. チリ	18.4	4.5
：		
39. アメリカ	8.9	▲0.2
：		
52. 日本	2.1	0

(注) 1. O. I. V. (国際葡萄・葡萄酒機構) 発表資料による
2. 年次は2009年

7. 全酒類の消費量10年前との比較 (2001年と2011年の比較)

全酒類の消費数量は2001年から2011年の10年間で減少傾向にあります。2011年、酒類全体の中で大きな割合を占めるのは、1位ビール、2位リキュール(新ジャンル)、3位発泡酒の順となっています。

●ワイン(果実酒)は食中酒として定着

ワインは2009年以降、毎年消費量が伸びており、外食の場面においてはホテル、レストランに限らずカジュアルな居酒屋などさまざまな業態において取り扱いが増える傾向にあります。

また、スーパーマーケットやコンビニエンスストアにおいても、ワインの品揃えは充実してきています。ご家庭でワインを楽しむ機会も増加し、日本の食卓に年々定着しつつあります。

●飲用傾向の変化

清酒、ウイスキー、ブランデーの消費量が減少しています。また、価格が手ごろな新ジャンルの台頭によりキュールが大幅に増加しています。

●国民一人あたりの飲酒量は以下のとおりです。

ビール	大びん(633ml)	約	33.9本 (10年前は約	58.3本)
発泡酒	大びん(633ml)	約	10.6本 ("	約 27.2本)
新ジャンル	大びん(633ml)	約	26.5本 ("	約 6.0本)
ビール類計	大びん(633ml)	約	71.0本 ("	約 91.6本)
焼酎	1.8Lびん	約	11.6本 ("	約 10.0本)
清酒	1.8Lびん	約	2.7本 ("	約 4.1本)
ワイン(果実酒)	750mlびん	約	3.1本 ("	約 2.7本)
ウイスキー	750mlびん	約	1.0本 ("	約 1.2本)

	2001年(KL)	構成比	人口1人あたり(L)	2011年(KL)	構成比	人口1人あたり	00/10
清酒	932,646	9.8%	7.45	601,338	7.1%	4.80	64.5%
合成清酒	60,475	0.6%	0.48	39,988	0.5%	0.32	66.1%
焼酎甲類	453,305	4.7%	3.62	433,200	5.1%	3.46	95.6%
焼酎乙類	338,472	3.5%	2.70	484,332	5.7%	3.87	143.1%
みりん	102,556	1.1%	0.82	98,313	1.2%	0.78	95.9%
ビール	4,621,525	48.4%	36.93	2,690,379	31.6%	21.48	58.2%
果実酒	252,648	2.6%	2.02	289,669	3.4%	2.31	114.7%
甘味果実酒	13,400	0.1%	0.11	8,429	0.1%	0.07	62.9%
ウイスキー	116,145	1.2%	0.93	96,845	1.1%	0.77	83.4%
ブランデー	19,029	0.2%	0.15	7,317	0.1%	0.06	38.5%
発泡酒	2,157,107	22.6%	17.24	838,065	9.9%	6.69	38.9%
原料用アルコール・スピリッツ	27,109	0.3%	0.22	233,165	2.7%	1.86	860.1%
リキュール	447,150	4.7%	3.57	1,870,763	22.0%	14.94	418.4%
その他	14,909	0.2%	0.12	791,496	9.3%	6.32	5308.8%
合計	9,556,473	100.0%	76.36	8,501,212	100.0%	67.87	89.0%

- (注) 1. 消費数量は国税庁発表資料より
 2. 年度は会計年度(4~3月)
 3. 人口一人当りは住民基本台帳により算出
 4. 果実酒には、果実酒規格の低アルコール飲料を含む